



進路だより

2020. 9. 30

第 6 3 号

香川県立香川東部養護学校
進路指導部

「 本物の生き方 」

教頭 秋山 秀樹

すごいタイトルから始めてしまいました。8月に進路だよりの原稿を依頼され、内容を決めるのに、ずいぶん時間がかかりました。進路だよりというと東部養護に在籍の子ども達の進路や対応にスポットをあてたものがほとんどだと思います。今回は少し違う角度から提案というか話ができないかと思い、いろいろ考えた結果のテーマです。進路と言えばこれから進む路ですが、その進路を良くするのも悪くするのもその人の考え方や生き方だと思いこのテーマにしました。しかしながら私は、こうやればいい生き方ができますと自分の言葉で説明できるほど、知識や経験がある訳ではありません。ですので、知識や経験の豊富な人が書いた本を紹介します。以下、抜粋です。

では、本物の生き方とはどのように考えたらよいのでしょうか？

「本物」の手本が「自然」だとすれば、自然に反することをしないで、自然にしたがって生きることになります。

一つ目の答えは、ズバリ「自然にしたがって生きる」ということです。特に仕事や、経営において、「ムリ、ムダ、ムラ」はよくないとしています。これもまた不自然だからというのがその理由だそうです。自然に、あるがまま、なるがままに生きること。これまた人生最高の課題といってもよさそうです。

二つ目は、人間は頭がよくて、智慧があるのだから、それらを最大限に活用すること。世のため、人のためになること、つまり動物や植物のため、環境のため、自分の身近にいる人のため…、とにかく何かの役に立つ生き方をすることです。

三つ目に、人相のよくなる生き方をすることです。我欲を減らして、ニコニコ笑って生きると、途端に人相がよくなるようです。人の悪口を言わず、いつも認めて、ほめるようにする。とにかく長所を見つけて、それを伸ばすことを考えましょうということです。

四つ目は、「わくわくする生き方をしてください」とあります。どうやら、前向きになる、よい方向へ向かうことをやってないと、人間というのは暗くなってしまうように思えてなりません。そうした点で、正々堂々と、正しいことを、周囲をよくすることをやっていれば、おのずとワクワクする生き方につながっていくように思えます。

最後の五つ目、本物を知って、本物と付き合うということです。本物は付き合うものをよくする、付き合うものにツキを呼ぶ性質があるようです。ですから、昨今本物技術や本物商品が続出している現実を見ますと、これからの時代は「マクロによくなっていく」という見方に十分に賛同できると思えるのです。
【2014 出版 未来への言霊（船井幸雄）】

今から6年前に書かれた本ですが、今なお私の行動指針となっていますし、子ども達への接し方のポイントにもなっています。全部ができていく訳ではありません。むしろ、この中の一つでもできるようになろうと毎日考えながら行動しています。時代の変化スピードがどんどん上がって10年先の世の中は予想が難しくなっています。でも、我々も生き物だと考えるならば、自然に従って生きすることは普遍的なことではないかなと思います。その結果よい進路につながればいいのではないのでしょうか。

小学部

保護者進路研修会を、9月7日（月）10：50～11：30に開催しました。

この研修会は、毎年この時期に実施していて、中学部・高等部での作業学習や進路に対する考え方、卒業後の福祉サービス事業所の利用、就職などの進路選択に関する情報を提供することで、保護者の方が児童の自立や進路についての理解を深めることを目的にしています。

中学部主事からは、「中学部の教育について」として、教育目標、年間行事、小学部の学級担任制から教科担任制に変わることなどの説明がありました。また、小学部にはなかった授業として作業学習があり、作業班の種類や平常の授業時数及び作業週間について詳しく聞くことができました。

中川進路指導主事からは、「高等部における進路指導と卒業後の進路に関して」として、「高等部の進路指導のねらい」を始め、進路に関する高等部3年間の流れ、作業学習、現場実習、各種事業所に関する事柄など小学部に在籍している段階では接する機会が少ない貴重な情報を得ることができました。

今回は、保護者12組（14名）の参加でした。数年先の将来を見通して、今できることを一緒に考える機会になったのではないのでしょうか。



<保護者アンケートより>

- ・低学年の保護者：参加するかどうか迷ったのですが、現実が知れて良かったです。今から、どう伸びるのかで変わってくると思いますが、なんとなく就労までの流れが少しわかったので参加して良かったです。思いのほか、たくさんの事業所があり、就職等しているのだなあとびっくりしました。
- ・低学年の保護者：中学部・高等部、卒業後とまだ先の事ですが、今でも不安なことなので話を聞いて良かったです。将来子どもに合った道を探していきたいです。
- ・高学年の保護者：就労に向けての中学部・高等部での実習など、気になっていたことが知れて良かったです。写真もあり、とても分かりやすかったです。希望の就労先への交渉はどういった風に進めていくのかなども知りたいなと思いました。

キラっと小学部！

～頑張るともだち紹介～

おそうじへん

中学部・高等部のお兄さんお姉さん達を目指して、小学部の子ども達も毎日色々なことに取り組み、将来の生活に向けた力を少しずつ獲得しています。



ポイント

ほうきの角を靴箱の端に当て、奥から手前に向かってほうきを動かしてごみを集める。

ポイント

廊下の端にモップを合わせて、真っ直ぐに進み、往復する。



ポイント

階段の端にほうきを合わせ、逆側までほうきを動かしてから下段にごみを落とす。





中 学 部



9月9日（水）オープンキャンパスの日に、保護者進路研修会が開かれました。15名の保護者が参加し、「高等部における進路指導と卒業後の進路に関して」という内容で、中川進路指導主事による講話がありました。

高等部における進路指導のねらいとして、「自立と社会参加を目指し、社会の中で生きていくための力（生きる力）を育成すること」を挙げ、そのために、「働く力（仕事）」、「暮らす力（生活）」、「楽しむ力（余暇）」の3つの力をバランスよく育むことが大切であるというお話がありました。進路に関する学習として行っている「作業学習」や「現場実習（産業現場等における実習）」での経験はもちろんのこと、その他の学習活動や家庭生活における様々な経験も卒業後の進路に関わる力を育むために大切であるということが分かりました。また、高等部卒業後の進路状況や一般就労と福祉就労との違いなどのお話をいただいたり、実際の現場実習中の様子を写真で見せていただいたりしながら、進路について考えるよい機会となりました。

前期作業週間：6月23日（火）～25日（木）

「園芸班」では、野菜の収穫や販売、ポットへの土入れ、花苗のポット上げ、ポット洗い、ふれあい広場の花壇整備、芝刈り、草抜きなどに取り組みました。作業週間の個人目標や全体で取り組む目標を、毎時間意識して取り組むことができました。暑い中、たくさんの汗を流しながら、とてもよく頑張りました。

「紙加工班」では、牛乳パック切り、ラミネートはがし、紙ちぎり、ミキサーがけ、紙すき、脱水、プレス機がけといった様々な作業を役割分担して取り組むことができました。準備や片付け、作業内容、作業手順を覚えて、ステキな和紙製品の完成を目指し、協力して頑張りました。全員、自分の目標を達成することができました。

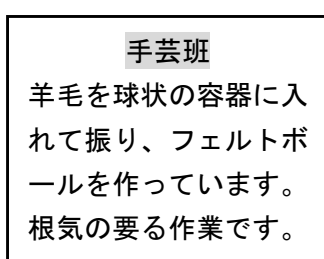
「手芸班」では、羊毛をほぐして洗剤液と一緒に球状の容器に入れて作るフェルトボール、ほぐした羊毛を円形に成形しながらゴシゴシこすって作るフェルトコースター、カットした毛糸を紙輪に結んで作る毛糸の帽子、さしこの布コースターなどの製作に取り組みました。それぞれが自分の目標を設定し、レベルアップを目指しました。生徒たちは、若竹祭で完成した製品を買ってもらうことを楽しみにしています。

「受注班」では、ペットボトルのふたの仕分け（汚れているものを取り除く）や電線の分解（切り開いた電線を材質ごとに分別する）、ペットボトルの分別（ふたとラベルを取り除き、踏んでつぶす）などの作業に取り組みました。各自、目標を決め、技術面と態度面、どちらも大切に作業しました。



園芸班

ふれあい広場の花壇に自分たちが育てた花を丁寧に植えています。



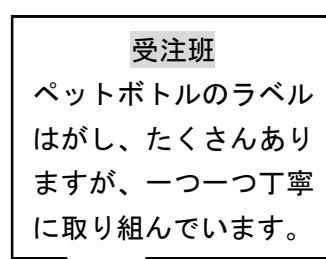
手芸班

羊毛を球状の容器に入れて振り、フェルトボールを作っています。根気の要る作業です。



紙加工班

紙すきをした和紙を平らにしたり、型どりをしたり…。プレス機は力が必要な作業です。



受注班

ペットボトルのラベルはがし、たくさんありますが、一つ一つ丁寧に取り組んでいます。



高等部

1・2年生 前期職業週間

新型コロナウイルスの影響で2年生の前期現場実習が中止になり、1・2年生合同で1週間の職業週間に取り組みました。午前中80分間の作業を2サイクル、午後は80分間の作業を1サイクルを設定し、作業班ごとに職業週間に取り組みました。1年生にとっては初めて長時間の作業に取り組む機会になりましたが、経験を積んだ2年生の安定した作業態度を見て、普段の作業学習よりも目的をもって取り組めていました。それぞれの生徒が目標を設定して職業週間に取り組み、短期間ではありましたが、自分の得意なところや苦手なところを明確にすることができました。

<クリーン班>



<ビルメンテナンス班>



<陶芸班>



<木工班>



<リサイクル班>



<縫製班>



<園芸班>



<受注班>



3年生 前期現場実習

3年生も例年なら3週間ある前期現場実習が2週間に短縮になりました。「挑め全力、掴め合格、決めろ進路」を合言葉に、19名の生徒がそれぞれの実習先で頑張りました。前期の実習で学んだことを生かして、後期の実習では進路が決まるように頑張ります。



<3年生がお世話になった実習先>

【一般事業所】株式会社ウズマキ、株式会社タナベ刺繍、株式会社フジ フジグラン十川、医療法人社団彰志会 介護老人保健施設ポタラの森、東かがわ市役所総務部総務課【就労移行支援事業所】社会福祉法人恵愛福祉事業団ワークセンターはくちょう【就労継続支援A型事業所】府中株式会社ほまれの家高松店【就労継続支援B型事業所】社会福祉法人ナザレの村あじさいファーム、社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会さつき園、社会福祉法人香川ボランティア協会生活支援センターサンサン、一般社団法人せんりの杜障害福祉サービス事業所せんり、株式会社オフィスユー障害者就労支援施設ピアハート、特定非営利活動法人ほのぼのワークハウス、社会福祉法人恵愛福祉事業団ワークセンターはくちょう、社会福祉法人朝日園障害福祉サービス事業所朝日平成園【生活介護事業所】社会福祉法人銀星の家障害福祉サービス事業所ぎんせいワーク、社会福祉法人祐正福祉会障害者支援施設真清水荘、社会福祉法人朝日園障害福祉サービス事業所朝日平成園【生活訓練事業所】Social Consultation Center 昭和町

がんばる卒業生紹介！



進路先で話を聞きました。

☆ MT さん（令和2年3月卒業）

進路先

- ・エーコー精密株式会社

勤務時間や日数、休日、通勤方法

- ・月～金曜日の8：00～16：50、16：50～1時40分（交代制）
- ・休日は土日、自転車通勤（片道約15分）

主な業務内容

- ・機械操作および手作業によるベアリング部品や自動車部品の洗浄・点検

今の本人の気持ち

- ・仕事は一生懸命に頑張っています。油で滑って製品を落とさないように特に気をつけています。分からないことがあっても職場の方々が優しく教えてくださるので安心です。給料を貯めて、家族を旅行に連れて行ってあげたいです。新しい陸上のスパイクを買って、県外遠征にも行きたいです。

休日の過ごし方

- ・陸上競技や卓球のチームに所属して練習に参加しています。7月には陸上競技の一般の大会に出場し、100メートル走で12秒23の記録が出ました。11秒90を切ることを目標に頑張っています。

職場の方の声

- ・工程の内、洗浄・点検の仕事を担当しています。仕事の精度や速度は合格点で、今はサポートなしでほぼ一人で仕事を任されています。一度だけ製品をばら撒いてしまったことがありますが、以後は気をつけてできています。7月から正社員となり、日勤、夜勤と変わらず仕事できています。体力もありますね。挨拶も良く、報告や質問もしっかりできていますので、今のところ大きな問題はありません。仕事に慣れてきてても今の気持ちを忘れずに、これからも頑張ってもらいたいです。（製造部次長K様）



☆ KY さん（令和2年3月卒業）

進路先

- ・社会福祉法人ウルカ福祉会 支援センタードリーム（生活介護）
- ・特定非営利活動法人 東香川障害者自立支援センター（生活介護）

在所時間や日数、通所方法

- ①火～土曜日 10時～15時30分頃までの利用、事業所の車での送迎
- ②月曜日 10時～15時45分頃までの利用、事業所の車での送迎

主な日中活動の内容

- ①作業時には、主にボルトナット作業をしています。自分のペースで、手元を見ながら集中して作業に取り組むことができます。レクリエーションの時間には、季節に応じた飾りを作る創作活動やパフェ等のおやつを作る調理活動にも積極的に参加しています。
- ②午前にはペットボトルのラベルはがし等の軽作業や入浴訓練、午後には散歩をしています。

最近のマイブーム

- ①休憩時には、阿波踊りの映像を観ながら踊ったり、東部養護学校の過去の運動会のDVDを何度も観返したりして楽しんでいます。
- ②散歩で近くの消防署まで行くことです。以前に消防隊員の方から声をかけてもらい、消防車を近くで見せてもらえたことがあり、その時の隊員の方に会いに行くことを楽しみにしているようです。

職場の方の声

- ①いつも元気で明るいYさんは、みんなの人気者です。職員の話素直に聞いて、様々なことに積極的にチャレンジし、毎日頑張ってくれています。これからもYさんらしく、良さを大切にして、マイペースと一緒に頑張っていきましょう。（指導員N様）
- ②いつも自分から「しようしよう」と職員に声を掛け、作業を始めています。作業内容や流れについても十分に理解し、慣れた作業については自分1人で取り組むことができます。人懐っこくて、ムードメーカーのYさんを嫌いになる人はいないのではないのでしょうか。（サービス管理責任者U様）



☆ TD さん（平成31年3月卒業）

進路先

- ・社会福祉法人もえぎの会 グッジョブMOEG I（就労継続支援B型）

勤務時間や日数、休日、通勤方法

- ・月～金曜日の10:00～16:00
- ・休日は土日祝（隔週で土曜日出勤有り）、事業所の車での送迎

主な業務内容

- ・パンの袋詰め、パンの出張販売での接客（近隣の高校や病院）、商品の車への搬入や積み込み、ラッピング用包装紙の丸め作業、皿洗い、タイムカードの点検や確認 **※基本的に全て1人でできるそう！**



今の本人の気持ち

- ・色々な仕事がありますが、包装紙の丸め作業を特に頑張っています。商品となる包装紙が折れたり傷ついたりしないように気を付けて、丸めるスピードや力を自分で調節しながら丁寧に作業をしています。

生活先

- ・グループホーム 円座ジャンクション

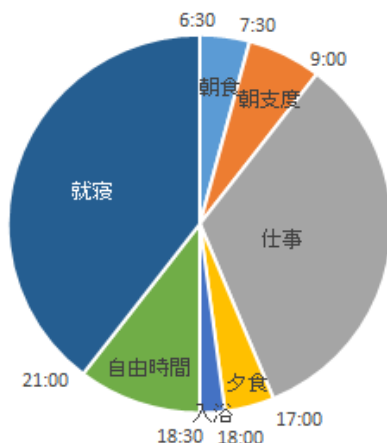
グループホームについて

- ・男性7人（うち6名が同世代）での共同生活
- ・1人1部屋の個室
- ・掃除の役割分担や当番制有り
- ・平日の朝夕食と休日の朝夕食は世話人さんによる食事提供有り、休日の昼食は自炊や外食での食事

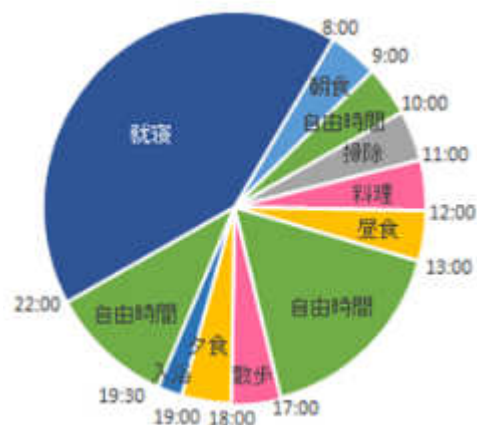


生活サイクル

平日
月～金曜日



休日
土日祝日



休日の過ごし方

- ・小説を書く、動画編集や動画作成、休日に自炊するための食材の買い出し、自炊、もえぎの里のソフトボールチームの練習、グループホームの友達や職員とのバスケットボール練習、仲の良い職員との散歩や外出

グループホームでの生活で1番楽しかったこと

- ・同じグループホームの仲の良い友達と一緒に大阪のアニメイベントに行ったこと（自分達だけでの日帰り旅行の計画と実施）

これからしたいこと、夢、目標

- ・大阪のアニメイベントで知り合った県外の友達と一緒にアニメのライブに行きたい
- ・ネットに掲載している自分の書いた小説をもっと多くの人に見てもらえるように頑張りたい

職場の方の声

- ・Tさんは、グッジョブMOEG Iのムードメーカー的な存在です。自分から周りをよく見てよく動き、こちらがやってほしいと思っていることを汲み取り、すぐに行動に移してくれます。心配もあったと思いますが、本人達だけで県外旅行を認めて下さった保護者の方々の協力もプラスになっていると思います。自分の夢を持ち、それに向かってひたむきに努力している姿を見ると、ついつい応援したくなります！「磨けば光る」まさに今の彼は、ダイヤモンドの原石のようです。（サービス管理責任者K様）